

特に長い渋滞の回避例(方向別ワースト)

【別紙3】

①5月3日(水) E4 東北自動車道(下り線)羽生PA付近を先頭とする渋滞[最大40km]

- ◆ 川口JCT ⇒ 館林IC区間を走行する場合、渋滞のピークは9～11時で、渋滞がない場合に比べ約3倍(約1時間25分)の所要時間を予測しています。
- ◆ 川口JCTを6時よりも前または15時以降に通過する場合の所要時間は約30分と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。



◆ 渋滞原因: サグによる速度低下

羽生PA付近では下り坂から上り坂に変わるサグ部で無意識な速度低下が起きやすく渋滞が発生してしまいます。渋滞ポイント標識により速度低下ポイントをお知らせしていますので、周りの車に気をつけ速度回復をお願いいたします。

②5月5日(金) E17 関越自動車道(上り線)高坂SA付近を先頭とする渋滞[最大40km]

- ◆ 藤岡JCT ⇒ 鶴ヶ島IC区間を走行する場合、渋滞のピークは18～19時で、渋滞がない場合に比べ約3倍(約1時間30分)の所要時間を予測しています。
- ◆ 藤岡JCTを13時よりも前または23時以降に通過する場合の所要時間は約30分程度と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。



◆ 渋滞原因: サグ部等での速度低下、SA部の合流

高坂SA入口の約1km手前で勾配が下り坂からゆるい上り坂に変わり、無意識のうちに速度が低下してしまいます。渋滞の原因となるためご注意ください。また、高坂SAをご利用のお客さまは本線合流後、渋滞予防のためしばらく左車線のキープをお願いいたします。